

4. 図書執筆の記入例

日本文化財保護協会CPDポイント申請書

形態区分

申請日	2015/〇/〇 (曜日は入れないでください)	受付日	記入しないでください
申請者	氏名	〇〇 〇〇 (姓と名の上にスペースを入れてください)	
	登録番号	士-000 (士か士補の区別は必ず入れ、三桁の登録番号は半角とし、No.などを入れないこと)	
	所属機関名	株式会社〇〇〇〇 (申請時点で日本文化財保護協会に登録してある所属先を書く)	

学会・発表会名	『〇〇の使用法』 (*1)				
主催者	『〇〇地方の考古学』 〇〇p~〇〇p (*2)				
日時	自	2015/〇/〇 (*3)	至		日数
場所	〇〇出版 (*4)				
受講時間					
CPD区分番号	4	(*5)			
CPDポイント	(*6)				

要旨 (100字以内)

記入例) 『〇〇地方の考古学』で『〇〇の使用法』を分担執筆した。主として縄文時代から弥生時代後期に至る、使用例を紹介したうえで考察を述べた。

- *1 図書全体ならばこちらに文献名を『』で記入してください。
- *2 旧申請書所収文献と総ページ数を兼ねます。
- *3 発行日を記入してください。⇒出版日が申請対象期間に入っているかどうかを確認する。
- *4 発行者を記入してください。
- *5 区分4です。は忘れずに記入してください。
- *6 配点は委員会で行いますので記入しないでください。